

科 目 名

政治学 I Political Science I
--

2年 前期 2単位 選択

井 芹 浩 文

概 要

「ニュースに見る政治」を素材にして、政治とは何かを考える。2009年の政治は衆院解散・総選挙がいつ実施されるかを最大の焦点として展開される。2007年参院選の結果生じた「衆参ねじれ現象」によって与野党の力関係は、以前とは様変わりとなっている。国会、選挙、外交など様々な分野を見渡すことで政治への展望を得る。

学習目標

- (1) 新聞で頻繁に登場する政治の基本用語、キーワードを理解させる。これらを通じて難しい政治学の基本概念にも触れるようにする。
- (2) 新聞のスクラップブックを作ることで、情報収集の仕方など自主的な学習を行う際の基本的な情報リテラシーを得られるよう配慮する。
- (3) 就職試験で出される「時事問題」「一般常識」への実力を身につける。

授業計画

テ ー マ	内 容
① オリエンテーション	政治学、社会学の学習法
② 通常国会	国会の役割、現状
③ 施政方針演説	麻生首相の政治目標は何か
④ 与野党論戦	代表質問、予算委員会での論戦
⑤ 憲法改正	憲法9条など憲法改正問題のポイント
⑥ 国民投票法	憲法改正のための国民投票法の内容
⑦ サミット	イタリア・サミットの課題
⑧ 法案の行方	通常国会に提出された法案の行方
⑨ 解散・総選挙	解散の時期はいつか
⑩ 与野党の選挙態勢	自民、民主党などの総選挙態勢
⑪ 世論調査の方法	内閣支持率など世論調査はどう行われるか
⑫ 麻生政権の今後	麻生政権の課題と展望
⑬ 前期講義まとめ	前期講義を総括する

授業方法

毎日の講義の冒頭に「講義メモ」を配る。その空白部分に講義内容を書き込み、理解を深める。出席票の裏に、その日の講義で気になった「キーワード」と「質問・意見」を書いてもらい、授業内容のフィードバックを行う。

評価方法

定期試験60点、毎回の小課題による評価を40点とする。

教科書・教材

『憲法改正試案集』（集英社新書）
その都度、配布する。

履修上の注意

新聞、特に政治・国際ニュースを伝える1～3面に日ごろから目を通すこと。テレビのニュース報道も時に応じて聴取すること。

「建築計画コース・建築構造コース」における位置づけ	必修／選択の別	学習保証時間
本科目は、シラバスに記載されている建築学科の学習・教育目標の主としてA1に関連する。	選択	22.5時間